

養翠園 (国指定文化財)

鴨寄せからの風景



第 2640 地区 和歌山東南ロータリークラブ  
WEEKLY NEWS 2008-2009

週報 6号

通算 1830回

例会日：水曜日  
第1・第2 夜間・18:30～  
第3・第4・第5 昼間・12:30～  
例会場：華月殿 和歌山市屋形町 2-10  
事務局：〒640-8227 和歌山市西汀 26 経済センター 7F  
TEL 073-423-3666 FAX 073-423-7200  
http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html  
E-mail a-rotary@coral.cypress.ne.jp  
会長 津川善昭 幹事 溝落和作  
クラブ会報委員長 溝落和作 副委員長 中岡隆文



本日の例会  
8月20日(水)  
華月殿 12:30～

ロータリーソング：四つのテスト  
行事：クラブフォーラム 会員増強委員会  
2640 地区拡大部門カンセツ 亀岡弘様  
「会員増強及び拡大月間によせて  
ロータリーに輝きをもたらそう」

次回の例会  
8月27日(水)  
12:30～華月殿

行事：  
南方がパナー補佐を迎えて  
例会終了後 クラブ協議会

## 先週例会報告

ゲスト：米山奨学生 姜学研様

会場監督 南美和子

### 会長報告

津川善昭会長

新会員の入会式を執り行いと思っておりますので、中谷伸家会員、中谷敬子会員、藤永大助会員、花束及びロータリーキットをお渡しします。2008～2009 活動計画書、ロータリーの友、ロータリー手続き要覧等同封してありますので、ご覧しておいてください。これから一緒にロータリーを楽しみましょう。それから、米山記念奨学生の姜学研さん！8月度の奨学金お渡しします。9月24日、25日の【米山奨学生 高野山・龍神1泊2日ツアー】に参加、気をつけて楽しんでください。



### 幹事報告

溝落和作幹事

- ・岩手・宮城内陸地震災害義援金の寄附額 28,751 円を地区へ送金致しました。ご協力有難うございました。
- ・地区上半期人頭分担金計 857,450 円を地区へ送金いたしました。
- ・財団国際親善奨学生 リン・エサイエド (フランス) さんのホストカウンセラーを松浦会員に務めていただきます。半年間宜しくお願いします。
- ・新会員の所属委員会、職業分類、IDM班の発表  
藤永 大助会員 親睦活動委員会 旅行業 A班  
中谷 伸家会員 親睦活動委員会 病院経営 A班  
中谷 敬子会員 親睦活動委員会 社会福祉士 D班
- ・「ロータリーの友」誌について、地区の山口委員よりの紹介案内を各BOXに入れておきますので、お目通しして下さい。

### ロータリー財団

市川君・溝落君、先日はお世話になりました...  
南君・いつも何かとお世話になり有難うございます。  
今後共、よろしくお願いいたします...

### 東南育英会

稲葉君・追悼ありがとうございます...  
暑中お見舞い申し上げます...

### ニコニコ箱

津川君・新会員の中谷伸家さん、中谷敬子さん、藤永大助さん、ようこそ！！  
溝落君・新会員の藤永さん、中谷さん、ロータリーを楽しんで下さい。  
稲葉君・新会員3名をお迎えして（中谷様ご夫妻、藤永様 楽しくすごしましょう）  
南君・中谷伸家会員・敬子会員、藤永会員、本日よりよろしくお願い申し上げます。賑やかなところでインフォメーションの会をも持っていていただき、有難うございました。

よろしくお願いいたします。



中谷伸家会員



中谷敬子会員



藤永大助会員

出席報告			出席者	出席率
会員総数	40名	8/6	31名	81.58%
出席免除会員	2名	7/23	30名	85.71%

	ニコニコ	米山奨学金	日一財団	東南育英会
累計	411,775	43,000	150,400	10,000

### 物故会員様 追悼

北原多喜雄 様	1973. 1. 7	宮田 高志 様	1974. 1. 12	道本 雅次 様	1974. 3. 1
宇都宮綱久 様	1974. 3. 16	萩原重太郎 様	1975. 2. 25	岩橋東太郎 様	1981. 1. 11
稲葉 貫随 様	1981. 3. 28	柏井 良夫 様	1981. 10. 17	吉田 芳夫 様	1984. 3. 14
笠野 徳雄 様	1986. 6. 30	鈴木 好一 様	1990. 4. 10	宇都宮晴久 様	1991. 10. 4
森川 登 様	1992. 9. 29	寺口 克巳 様	1993. 1. 8	嶋倉周一郎 様	1994. 12. 20
三宅 一郎 様	1996. 4. 10	山田恵太郎 様	1998. 3. 30	塩崎 和利 様	2001. 8. 1
松本 英一 様	2001. 11. 21	浜田 亀雄 様	2003. 3. 17	藤井 正治 様	2004. 9. 19
安村 毅 様	2004. 11. 17	土井 潔 様	2005. 8. 13	南 宥 様	2005. 12. 1
井畑 順三 様	2008. 3. 25				

### 《社会奉仕委員会報告》 社会奉仕副委員長 山口幸也

先日 地区社会奉仕委員会に代理出席しました。地区社会奉仕委員会の「活動方針」「活動計画」の発表がありましたご報告いたします。

(活動方針) ロマンと情熱を持って「地域社会での存在感」社会に認知される奉仕事業事業の展開を思う存分して頂き「夢を現実に 夢をかたちに」しようではありませんか。

(活動計画)

1. 地区社会奉仕委員会の責務と役割、R1の社会奉仕関係の情報の伝達  
成功を収めたクラブの社会奉仕事業の紹介、クラブ社会奉仕委員長の職務遂行への手助け  
環境保全運動に協力、他委員会との強調(新世代委員会)
2. 各クラブに推奨する奉仕活動、識字率向上運動、エイズ問題への取り組み
3. 推薦する奉仕活動、献血運動、タメ。ゼツタイ運動、あいさつ運動(基本に戻ろう)



## ～ お盆にちなんで ～ 前田孝道会員



今年も暑い夏がやってまいりました。さて今日はお盆にちなんでのお話と申すことですので、まずお盆の話からいたします。東京のほか一部の都会では七月に行うところもありますが、関西のお盆は八月です。八月十三日を迎え盆、十六日は送り盆、十四・十五はなか日で、あわせて三が日仏壇を飾り、精霊棚を設けて野菜や果物・お佛飯をお供えし、心からなる供養をするわけです。日本人のゆかしき祖先崇拜の心の表れです。クラブ会員の皆様の中には、仏教徒で無い方もいらっしゃると思いますが、父母、祖父母に対する敬愛の心を持たぬ人は無いと思います。またその延長線上に祖先があることはたれ人といえど否定できないのではないかと思います。私たちの今日の生活は先人達の切り開き、築いてくれた文化の恵みの上に成り立っていることからすれば、折に触れて先祖や先人達に感謝の心を形に表すにやぶさかであってはならぬと思います。お盆のことを正しくは盂蘭盆(うらぼん)と言います。昔お釈迦様の弟子に神通力に秀でた目連尊者(もくれんそんじゃ)という人がありました。今は亡き父・母はいかにしてられるかと、神通力を用いてあの世の様子を眺めると、父は極楽の蓮のうてなに座していられたが、母は餓鬼の世界に落ちて、苦しんでおられました。お釈迦様に母の救済方法について相談すると、七月十五日は夏安居(げあんご)といって衆僧の夏の修行の終りの日で、心の最も浄化された日である。この日に百味の飯食を衆僧に供養し、その功德を回向すれば母親は救われる。そして将来ともに盂蘭盆(うらぼん)をまつれば、過去七世の父母にまで功德は及ぶと、教えられました。目連尊者(もくれんそんじゃ)がお釈迦様の教えのとおり衆僧に供養し、はたして母はいかにと神通力で、前に母のいられた餓鬼道を見ますと、そこには母の姿はなく、極楽のほうに目を移すと、母は極楽で楽しそうにいられました。目連尊者(もくれんそんじゃ)は母の楽しそうなその姿を見てあまりの嬉しさに、そこにおいてありましたお盆を手を持って踊られたといひます。此れが盆踊りの始まりということです。あまり欲の深い人は幸せになれないといわれます。施しをすることを忘れぬようにしたいものです。目連尊者(もくれんそんじゃ)が母の為に百味の飯食を衆僧に供養されたのも施しというものです。施しのことを佛教では布施(ふせ)といひます。

お盆には心がけて、布施(ふせ)すなわち施しをするように致しましょう。